



第8回 (株)イチヤナギ

住所 狭山ヶ原162

☎2934・2116

設立 昭和23年4月

http://www.d4.dion.ne.jp/~yo_ichi/

このコーナーでは、市工業会・市商工会工業部会会員から応募のあった企業を紹介しています。

武蔵工業団地の一角を占める(株)イチヤナギは、昭和35年に入間市(当時の武蔵町)に進出してきました。当時は工業団地の分譲前で、周辺は何も無い野原だったそうです。現在、武蔵工業団地に約100社ある企業の中でも、ほぼ最初に進出した企業です。



ト 人命を安全に運ぶために活躍するナット

イチヤナギの得意とする製品は、熱間鍛造という方法で製造される自動車用・トラック用の重要保安部品の「ナット」です。ナットは内側にねじが切られているもので、ボルトと組み合わせ、部品の締結に使用されます。日常生活の中でも、六角ナットや蝶型ナットはよく見ることがあると思います。またイチヤナギでは、「スカートナット」というゆるみ止めナットも製造・販売しています。通常の六角ナット

トとの違いは、ナットの座面側のねじの一部を無くし、スカート部を設けることにより、座面圧力が安定し、緩み止め機能を発揮することができるところです。また、通常のみ止めナットの場合は、ナイロニングや接着剤が入っており、締め付けや分解は大変な作業となりますが、スカートナットの場合は、単体構造のため、締め付けや分解作業も簡単なものになり、作業性の向上にも貢献しています。



スカートナット

この技術が認められて、イチヤナギのスカートナットは自動車の足回りや建築関係、ひいては東北新幹線や九州新幹線のレールを止めるナットとして採用されています。ボルト・ナットの緩みが人命にかかわる事故に直結するような箇所を支えている、人命を安全に運ぶために貢献しているナットです。

地域に貢献する企業

イチヤナギは「地域に密着し貢献し利益を出し納税する」「地元、周辺地域の人を採用し雇用を生み出す」そして「社員やパートさんが働きやすい環境を作る」ことが大切だと考えており、地域に貢献する企業を目指しています。